

令和7年度

子ども大学ひらつか



奏アカデミー東海大学



平塚市民・大学交流委員会（文化・生涯学習推進部会）事業

－開催報告－

<開催概要>

- 【開催日時】 令和7年11月15日（土） 午前の部10:30～12:10 / 午後の部14:00～15:40
- 【会場】 東海大学湘南キャンパス19号館 301A・B教室
- 【参加者数】 市内小学校4～6年生 67名（午前の部33名 / 午後の部34名）
- 【参加費】 無料
- 【開催数】 14回目（平成23年度より毎年1回実施）
※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

<開催の様子>

空気と水のふしぎ大実験



【講師】理系教育センター 岡田 工 教授

雲は何からできているのでしょうか？炭酸用のペットボトルを使って雲を作り、空気の圧縮と膨張について実験しました。浮沈子はそれぞれ作成し、ペットボトルでの浮き沈みを楽しみました。作った浮沈子は各自持ち帰り、おうちでも実験を楽しむことができます。自然のしくみを実験を通して体験できたのではないのでしょうか。

シャカシャカメレオン水、水中シャボン玉



【講師】ToCo チャレ サイエンスコミュニケーター

子どもたちに科学の楽しさを伝えるために活動している学生グループが講師を務めてくださいました。普段あまり接することの少ない大学生と触れ合うことで、自分の将来の姿を思い浮かべた子もいたのではないのでしょうか。シャカシャカ振ると色が変わる水の実験や、水の中でシャボン玉を作る実験を行い、“科学のふしぎ”を体験しました。

「子ども大学ひらつか」は、子どもの知的好奇心や感性を育てることを目的に開催しています。

東海大学では理科実験をテーマに、大学教授・大学生の皆様がそれぞれ工夫を凝らしたメニューで子どもたちを迎えてくれました。

普段体験できない大学の教室という充実した環境で学んだ経験が、参加した子どもたちの今後に活かされることを期待します。

<参加者の声>

参加者アンケート より

- ・いろいろな原理を知ることができたので楽しかったです。たくさん教えてくれてありがとうございました。
- ・身近なものから、家でできるものまで、色々な実験があっっておもしろかった。
- ・いろいろ知って勉強になりました。また来たいです。
- ・いろいろなことを学べて本当に楽しかったです。
- ・理科のことで興味を持ったのが初めてなのですごく嬉しかったです。
- ・理科がもっと好きになりました。学校の理科がもっと楽しくなります。

…など

保護者アンケート より

- ・子どもたちにとって良い機会になったと思います。家でもやってみようと思います。
- ・普段は入れない大学で楽しみながら学べる実験を考えていただきありがとうございました。また参加させたいです。
- ・実際に構内に入り、大学を感じられるので良い機会だと思います。
- ・身近にあるものでいろいろと「なぜ？」を考えることができる内容で、親としても子どもへの興味の与え方という点で、大変勉強になりました。

…など

(お問い合わせ)

平塚市教育委員会社会教育課社会教育担当